

## 官製談合事件の検証と再発防止を求める決議

本市発注の工事入札をめぐり、副市長が官製談合防止法違反及び公契約関係競売入札妨害の疑いで逮捕・起訴されたことは、市民に大きな衝撃を与え、市政に対する信頼を著しく失墜させた。

このような事態に至ったことは、二元代表制の一翼を担い、市政を監視すべき議会としても、その責任の重さを痛感しているところである。

市においては、現在、専門的知見を有する第三者を含んだ委員会を設置し、入札・契約制度の検証が進められているところであるが、この度の事件を深刻に受け止め、事件の背景を徹底的に検証し、規則等の改正を含めた再発防止策を取りまとめ、市民及び議会に対しての説明責任を果たされることを強く要望する。

日南市議会は、ここにあらためて、議会の役割と責任を深く認識し、市と議会で議論を重ねて、信頼回復に全力を挙げて取り組むことをここに決議する。

令和3年2月24日

日 南 市 議 会